

令和 8 年 3 月 16 日

各 報 道 機 関 御 中

国立大学法人 山梨大学

---

## オール山梨で世界最大の健康データ基盤構築を目指す

### 「山梨ヘルスケア・セントラルシティ未来共創拠点」キックオフシンポジウムの開催について

---

このたび山梨大学は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が公募した「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)未来共創分野(フェーズ1)」に採択され、プロジェクトリーダーの大岡忠生(山梨大学大学院総合研究部医学域 准教授)を中心に、オミックス情報・IoT・AIを組み合わせた世界最大規模の健康データ基盤を山梨県内に築き上げ、地域の皆さまとともにオール山梨で「病気になるない街づくり」を推進するプロジェクトを始動しました。

本プロジェクトの始動にあたり、キックオフシンポジウムを次のとおり開催いたします。本シンポジウムでは、本拠点に関わる山梨県内の自治体、全国の参画大学や参画企業が甲府に集結し、山梨県における未来型ヘルスケアシティの実現に向けたビジョンや提言について、各組織の担当者に発表いただきますので、当日の取材および貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

#### 記

### 「オミックス・IoT・AI で健康と社会を最適化する山梨ヘルスケア・セントラルシティ未来共創拠点」キックオフシンポジウム

日 時： 令和 8 年 3 月 23 日(月) 13:00~20:00 (受付 12:30~)

会 場： ベルクラシック甲府(山梨県甲府市丸の内 1 丁目 1-17)  
※現地および Zoom ウェビナーのハイブリッド形式(ワークショップを除く)

プログラム構成： ※本シンポジウムは、3 部構成で実施いたします。

#### 第 1 部 シンポジウム(13:00~15:30)

山梨大学・市川満理事の挨拶、大岡忠生プロジェクトリーダーによる拠点説明から始まり、東京科学大学、東北大学、九州大学、奈良女子大学の各研究リーダーが登壇し、本拠点のビジョンとロードマップを提示します。また、山梨県・中央市・山梨県内各企業による拠点支援体制の提言、全国の参画企業(Google 合同会社、株式会社電通、株式会社 JTB 総合研究所、東急株式会社、大塚製薬株式会社、積水ハウス株式会社 等)による提言が行われます。

## 第2部 ワークショップ(15:30~18:00)

本拠点の最終ビジョンに関する議論とゴール設定をテーマにした、拠点メンバーによる公開ワークショップを行います。(配信なし、ワークショップに参加されない方には観覧席をご用意しています。)

## 第3部 情報交換会(18:00~20:00)

参加者間での情報交換の場を予定しています。軽食と飲み物をご用意しております。

### <取材について>

取材をご希望される場合は、前日までに下記フォームから申し込みをお願いします。

<https://www.notion.so/31afe227482980f8a101fe817144e457?pvs=106>



#### 【広報についての問合せ先】

山梨大学 総務企画部 総務課 広報・渉外室  
TEL:055-220-8005  
E-mail:koho@yamanashi.ac.jp

#### 【シンポジウムに関する問合せ先】

山梨大学 COI-NEXT 拠点事務局  
(医学部社会医学講座)  
E-mail:coinext-mirai-as@yamanashi.ac.jp

オミックス・IoT・AIで健康と社会を最適化する  
山梨ヘルスケア・セントラルシティ未来共創拠点

# キックオフシンポジウム

2026

日時 **3月23日(月) 13:00-20:00**  
(受付は12:30から)

会場 **ベルクラシック甲府**  
山梨県甲府市丸の内1丁目1-17  
現地 + Zoomウェビナーハイブリット形式  
(ワークショップの配信はありません)

参加費  
無料

第1・2・3部全てに  
無料でご参加  
いただけます



## スケジュール

### 第1部 シンポジウム (13:00-15:30) 会場：3階 エリザベート

開会挨拶	・山梨大学 理事 市川満
PO挨拶	・東京農工大学 大学院工学府 特任教授 養王田 正文
PL拠点説明	・山梨大学 大学院総合研究部医学域社会医学講座 准教授 大岡 忠生
課題リーダー発表	・課題2 奈良女子大学 研究院生活環境科学系 専任講師 小栗 靖生 ・課題3 九州大学 大学院医学研究院 准教授 福田 治久 ・課題4 東北大学 大学院工学研究科 助教 鶴岡 典子 ・課題5 東京科学大学 環境・社会理工学院 助教 海塩 涉
副PL・実施責任者 提言	・山梨県福祉保健部 理事 若月 衛 ・中央市 副市長 赤岡 重人 ・株式会社はくばく 市場戦略本部 開発部 部長 金子 真吾 ・シミックホールディングス株式会社 Consulting and Navigation Unit Principal 三友 周太 ・株式会社Taomics 本社 執行役員 後藤 豪
参画企業提言	・Google合同会社 Home and Health, Devices & Services Partnerships Head 千川原 智康 ・株式会社電通 第16ビジネスプロデュース局 部長 村上 大介 ・株式会社JTB総合研究所 ヘルスツーリズム担当 主任研究員 臼井 香苗 ・東急株式会社 デジタルプラットフォーム部 URBAN HACKS 松本 直也 ・大塚製薬株式会社 NC事業部 先端科学研究所 所長 池田 泰隆 ・積水ハウス株式会社 総合住宅研究所 環境性能G グループリーダー 梅野 徹也 ・サーモフィッシャーサイエンティフィック・ライフテクノロジーズジャパン株式会社 プロテオミクスサイエンス事業部 シニアビジネス開発マネージャー 甲斐 涉 ・株式会社日医工山梨 本社 総務部 秘書室 社長担当 樋川 英理子 ・株式会社クスリのサンロード 本社 代表取締役専務 山下 光浩
閉会挨拶	・山梨大学 医学域長 小泉 修一

### 第2部 ワークショップ (15:30-18:00) 会場：3階 ユージェニー

「本拠点の最終ゴールに関する議論と目標設定」

### 第3部 情報交換会 (18:00-20:00) 会場：2階ヴィクトリア

～会場にて軽食とお飲み物をご用意いたします。参加者間の情報交換にご活用ください～

